

生 — 奉仕精神を旺盛にする
活 — 人の立場を深く理解する
信 — 物を大切にする
条 — 礼儀作法を実践する

今後の予定

10月

- 20 日(日) 3年河合記述
21 日(月) 2年就公模試(1)
22 日(火) 即位礼正殿の儀(祝日)
23 日(水) 生徒会役員改選
3年進研マーク
26 日(土) 1. 2年進研記述
3年進研マーク

11月

- 1 日(金) 文化祭(～2)
3 日(日) 第 2 回危険物取扱者試験
5 日(火) 代休(11/2 分)
6 日(水) 芸術鑑賞会
7 日(木) 学校参観日
〔公開授業〕(～12)
8 日(金) 献血(赤十字血液センター)
13 日(水) 3年性教育講話
15 日(金) 学校交通安全日(644 回)
計算技術検定
21 日(木) 後期中間・学年末考査
(～26)
23 日(土) 工事担任者試験
27 日(水) 3年河合センタープレテスト
読書週間 (～12/3)
29 日(金) 2019 女子ハンドボール
世界選手権大会練習会場
(本校体育館) (～12/3)

12月

- 1 日(日) 3年河合センタープレ
2 日(月) 2年第 1 回就職ガイダンス
3 日(火) 1. 2年 女子ハンドボール
世界選手権大会観戦
(午後)県立体育館
4 日(水) 人権和同講演会
5 日(木) 1. 2年県下一斉考査(～6)
7 日(土) 1. 2学年保護者会
1. 2年 2 限(1,3)授業
3年就職内定者セミナー
第 2 種電気工事士(技能)
17 日(火) 学校交通安全日(645 回)
20 日(金) 終業式
理工科進路報告会
21 日(土) 冬期課外開始(～27)
28 日(土) 学校閉鎖(～1/3)

1月

- 7 日(火) 始業式 1. 2年整理考査
3F. 3T卒業試験
8 日(水) 3T卒業試験
10 日(金) 3学年集会
14 日(火) 3学年家庭学習(～2/26)
2年就公模試(2)
17 日(金) 学校交通安全日(646 回)
第 3 回漢字検定
情報技術検定
18 日(土) 大学入試センター試験(～19)
1. 2年進研模試
2年就職ガイダンス
19 日(日) 1年学研ハイレベル模試
21 日(火) [専・奨]入試設営(午前中授業)
3学年出校日
22 日(水) [専・奨]入試
生徒家庭学習(～23)
24 日(金) 第 3 回英検(1 次)
1年修学旅行結団式
※変更になる場合があります。



一年男子・ソフトボール

10月4日、暑いぐらいの快晴のもと、秋期学年別クラスマッチが行われました。
1学年は男子がソフトボール、女子がテニールで、

晴天に響く歓声

白熱！クラスマッチ

第1グラウンドと野球場に分かれて実施。2学年は体育館、3学年は崇城大学体育館で、男女ともバレーボール競技を行いました。
早朝から生徒会、ソフトボール部員やバレーボール部員、体育委員をはじめとした各委員の協力で準備を行い、スムーズに競技を開始でき、各会場で熱戦が繰り広げられました。日ごろの授業ではなかなか見られない、生き生きと楽しそうなお顔ばかり。勝ち上がるにつれ、応援にも熱がこもり、声を揃えてクラスメートの名前を叫びます。中には、優勝したら賞品を用意すると

3年男子	2年男子	1年男子	女子	男子
3 F 1	2 F 1	1 T 2	1 F 3	2 F 4



二年男子・バレーボール



三年女子・バレーボール

約束していた担任の先生もいたようで、生徒たちは燃えに燃えていました。
各競技の優勝チームは次の通りです。
3年男子 3 F 1
2年男子 2 F 1
1年男子 1 T 2
女子 1 F 3
男子 2 F 4

つまようじタワー耐震コンテスト
山口・小谷ペア第4位
9月21日に第9回つまようじタワー耐震コンテストが崇城大学で開催され、本校の1・2年生5ペア10人が出場しました。つまようじを木工用接着剤だけでつなげて高さ50cmの構造物をつくり、おもりを乗せながらどこまで振動に耐えられるかを競う大会です。県内外から51ペアが参加した中で、小谷さん(2J3 不知火中)と山口さん(2J4 竜北中)の作品が6kgの荷重に耐え、



山口さん・小谷さんペア

見事に第4位となりました。「友人とアイデアを出し合い、試行錯誤しながら完成させました。目標にしていた決勝には残れませんが、あと一歩で3位になれず悔しかったです。上手く揺れを吸収できましたが、タワーの足元の強化が課題です。(山口さん)」
他の出場者は以下の通り。
川崎くん(1ST 鹿北中)
杉本くん(1ST 井芹中)
岩本くん(2J3 武蔵ヶ丘中)
森くん(2J3 八代第四中)
上田くん(2J5 三和中)
城戸くん(2J5 玉陵中)
池田くん(2J5 文徳中)
前田くん(2J5 熊大附属中)



民族舞蹈

「サンホセ・デ・モンテリコ校」ペルーより学校訪問・交流会
10月2日と3日に、ペルーのサンホセ・デ・モンテリコ校の中学3年生6名と、校長先生を含めた教員2名、熊本アミーゴの会の方々の学校訪問を受け、本校生徒との交流を実施しました。モンテリコ校からの学校訪問は今年で4回目となります。
一日目は校内見学や武道・茶道体験を行い、歓迎会で本校中学生との交流を行いました。民族衣装に着替えたモンテリコ校の生徒の皆さんによる民族舞踏の披露では、本校中学生も踊りに合わせて手拍子をするなど、一緒に楽しんでみました。
二日目は主に授業体験を実施し、モンテリコ校の皆さんには「国語」「社会(地理)」「体育」「理科」「芸術(書

道)の教科を体験していただきました。お別れの会では中学生の代表者が英語で挨拶をし、モンテリコ校の皆さんからは日本語を交えながらの感謝の言葉を頂きました。
今年は二日間の日程で行われ、昨年よりも多くの交流の機会と、体験学習の場を設けることができました。一緒に授業を受け、食事を共にする中で親睦を深め、お互いの文化や生活に刺激を受けたようでした。
予備校生が書いた「不合格体験記」をもとに、早いスタートが肝心だという話から始まり、「大学全入時代ではあっても、今後小学校で英語とプログラミングを習得して人たちが対等に仕事するためには、今頑張る必要がある」「受験勉強にフライングはないし、大学入学が目標達成ではない」と続く話題に、生徒たちも熱心に耳を傾けました。最後に、西村くん(2J2 岱明中)が謝辞を述べました。

二学年進路講演会

10月2日、北九州予備校熊本校から佐藤豪之先生をお迎えし、2学年の進路講演会を行いました。演題は『受験生としての心構え』です。
予備校生が書いた「不合格体験記」をもとに、早いスタートが肝心だという話から始まり、「大学全入時代ではあっても、今後小学校で英語とプログラミングを習得して人たちが対等に仕事するためには、今頑張る必要がある」「受験勉強にフライングはないし、大学入学が目標達成ではない」と続く話題に、生徒たちも熱心に耳を傾けました。最後に、西村くん(2J2 岱明中)が謝辞を述べました。

- 生 — 奉仕精神を旺盛にする
活 — 人の立場を深く理解する
信 — 物を大切にすること
条 — 礼儀作法を実践する

テストを活かすPDCAサイクル
次年度実施の英語外部検定試験について

進路指導部（進学編）

後期が始まり3週間が経ちました。10月（全国）の高校3年生にとって、「模試月間」です。特に以前受験したベネッセ・駿台記述模試と先週末受験した全統記述模試（河合塾）は非常に大きな意味を持ちます。センター試験後のセン

ターリサーチ（全国の高校生のセンター試験自己採点結果を集計し、志望校の判定シミュレーションを行うもの）では、これらの二つの模擬試験の結果を用いて個別試験を突破しうる学力（二次力）かどうかを測ります。国公立大学を受験する場合、入試の合否判定はあくまでもセンター試験十個別試験の合計点数によつて決まりますので、目線は常に一つ先（個別試験）に置くべきです。センター試験を軽視していいという意味ではなく、あくまでも入試の通過点に過ぎないことを今一度心に留めておきましょう。

さて、前号では定期考査の重要性・活用法についてお話ししました。テストで出題される内容は全て教科書（授業）の内容なので、授業内容を復習することでテストに備えます



2 学年 進路講演会 佐藤豪之先生

就職活動の経過状況

ある生徒の就活体験記

進路指導部（就職編）

9月1日（日）からスタートした公務員試験に、11名の生徒が挑戦しています。現在、玉名市役所一般事務1名、国家一般技術1名、自衛隊一般曹候補生7名の一次試験合格者が出ています。今後の発表を待ちながらも、二次試験の準備に万全を期してもらいたいと思います。

一般企業の選考試験は、9月16日（日）からスタートしています。熊本労働局における8月末時点の発表では、求職者数3715人（1.8%増）、県内有効求人倍率2.93倍（0.12%減）という状況です。本校では、現在、30名の生徒が無事受験を終え、全員の合

末に進研記述模試の受験が控えています。この試験は、実力テストとしての性質を持っています。本当に実力で受けてはいけません（笑）。定期考査同様準備をした上で受験しなければあまり意味がないです。定期考査は短期決戦ですが、対外模試は中長期的な視点を持つことが必要です。なにしる、定期考査のようにテスト2週間前になつて準備をしても、範囲が広く、見たことがない問題ばかり出題されるので、そのような問題に対応できる力を養成する時間が必要になるのです。言うまでもなく、そのような力は一朝一夕にはつきません。

受験する生徒諸君は、前回の模擬試験（7月上旬）の結果を分析して自分に何が足りないのかを把握し、準備をしてきましたよね。英語を例に挙げれば、自分が思うように点数を取れない原因はどこにあるのか考えてみたことでは

う。語彙力が不足しているのか、読解力がないのか、リスニングが苦手なのか等々、枚挙に暇がありません。仮に7月に受験した対外模試でこのような弱点が見つかったとして、それを克服せずして次の受験をしたとしても、結果はおそらく同じでしょう。受験結果から自分の弱点を分析し、それを改善するための中・長期的な準備が必須なのです。

余談ですが、先日海外語学研修の帰国後研修に参加しました。その中で大変興味深かったことは、語学研修に参加した後に、「著しい変化を遂げる人」と、そうでない人の違いはどこにあるか、というものでした。著しく成長を遂げることが出来る人は、目標を

達成するためにコツコツと取り組むことができる人だそうです。例えば、「英語を極めたい」と考えている人と、「英検1級に合格したい」と考えている人では、後者の方がより

具体的に行動に移しやすいはずです。目標を数値化すること、具体的な取るべき措置が明確になり、行動に移しやすいのです。高すぎる目標は逆にやる気を失くしてしまいます。現実的に到達できる目標を具体化することが、目標達成の第一歩です。

さて、学業だけでなく、仕事をやる上でも、「計画→実行→評価→改善」のサイクルを意識して行動すると、結果につながりやすいだけでなく、自分の成長も実感しやすいものです。今まで漫然と定期考査、対外模試を受験していた生徒諸君は後期の生活の中に取り入れてみて下さいね。

最後に、次年度の大学入試改革の柱の一つである英語外部検定試験の実施予定について情報発信をしたいと思います。2021年度入試（現高2生が受験する入試）以降、高3の4月から12月の間で、英語外部検定試験を受験し、その結果を、国公立大学を始め

力になっていく実感があつた。選考試験一週間前、不安と焦りの気持ちはなくなっていた。選考試験当日を迎えた。緊張はしていたが、今までやってきたことを精一杯出すことだけを考えた。筆記試験は焦らず、簡単な問題こそ十二分に注意を払って取り組んだ。面接試験では、面接官から目を離さず、落ち着いて自己PRを行うことができた。」

内定を頂いた多くの生徒諸君、合格おめでとう。これからまた、新たな人生のスタートを切るようになります。皆様の大きな期待に応えていくように、残りの学校生活が更に充実していくことを願っています。また、一回目の試験が不調に終わった生徒は、次の受験先を焦らず慎重に検討し、二回目の試験では必ず合格できるように頑張ってください。就職試験は、これから

活用することを申し出ている私立大学には提出しなければなりません。利用できる外部検定試験は全部で7種類ありますが、現実的に多くの高校生にとって選択肢となりうるのは、①実用英語技能検定、②GTEC（ベネッセ）のいずれかでしょう。既に案内済みですが、現在の高校2年生が、次年度の1学期に英検を受験したい場合は、11月11日（月）17時までに個人で、インターネットで予約申し込みをする必要があります。従来型の英検のように、学校で取りまとめ等は一切行いませんのでご注意ください。GTEC試験の実施要項に関しては今月中にベネッセより発表されるそうです。公表され次第、順次情報を発信していきますので続報をお待ちください。また、各大学が英語外部検定試験をどのように活用するか、その方針については、大学のホームページに掲載されていますので、志望校の情報を逐一キャッチして下さいね。

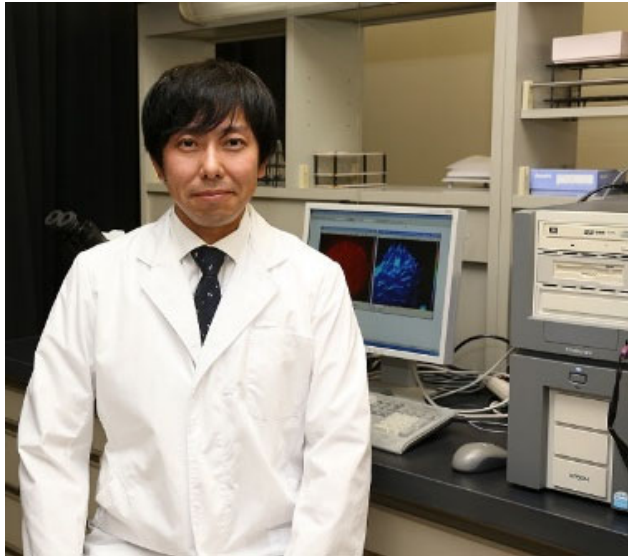


も続いていきます。1、2年生諸君には、3年生の姿から目を離さず、社会の厳しい状況をしっかりと学んで欲しいと思います。人手不足から就職は売り手市場になっていますが、先輩達が目指してきた企業のハードルに大きな変化はありません。学生としての本分を常に忘れず、学校生活の中でしっかりとした基礎学力と社会性を身に付けて下さい。文徳高校は、頑張る君を最後まで応援していきます。

崇城大学通信 No. 96

がんの芽を摘み取るナノ粒子

～再生医療の分野にも応用できる細胞選別の研究～



生物生命学部 応用生命科学科

古水 雄志（こみず ゆうじ）准教授

iPS 細胞の研究がノーベル賞を受賞したことで注目を浴びている再生医療の分野では、細胞を増殖させて臓器を作る過程で、“がんの芽”が生まれる危険性が懸念されています。私たちの体の中では、“がんの芽”と言うべき細胞が毎日のように作られています。大半の芽は、免疫機能によって摘み取られていますが、細胞分裂の過程で、がん化する危険性のある細胞が発生する場合があります。そこで私は、細胞を増殖させる段階で“がんの芽”を探し出し、本物のがん細胞になる前に消滅させてしまう研究を行っています。芽を探し出してくれるのは、リン脂質などから作られた“ナノ粒子”です。現在進めているのは、肝臓細胞に分化させるための幹細胞とナノ粒子を使って、増殖中の細胞の中から、がん化する危険性のある細胞を選別し、細胞死させるものです。特定の臓器細胞になる前の細胞の段階から選別可能になれば、がん化する可能性が極めて低いため、健康な細胞だけを増殖させる臓器再生が行えるようになるかもしれません！

吹奏楽部

オータムコンサート 2019

9月29日に「オータムコンサート2019」を熊本県立劇場で開催しました。

第一部では「クラシック&オリジナル曲集」として、「カール王行進曲」「ケルト民謡による組曲」「貝殻のうた」「エンジェル・イン・ザ・ダーク」などの吹奏楽の名曲を演奏しました。休憩を挟んだ後の第二部では「ポップス曲」として、デイズニー映画作品の音楽を演奏し、会場は楽しい雰囲気になりました。

ゲストには音楽家の森崎ひとみ氏と、シンガーソングライターの坂田飛鳥氏をお招きし、お二人の素晴らしい歌声と演奏を披露していただきました。また、今年で4度目となる本校美術部制作によるブラックライトアートの演出や、吹奏楽部の卒業生の多方面にわたるサポートでコンサートは沢山の感動に包まれながら、無事に終了しました。



イターの坂田飛鳥氏をお招きし、お二人の素晴らしい歌声と演奏を披露していただきました。また、今年で4度目となる本校美術部制作によるブラックライトアートの演出や、吹奏楽部の卒業生の多方面にわたるサポートでコンサートは沢山の感動に包まれながら、無事に終了しました。

小野さん(3JS3 京陵中)
橋本さん(3JS4 玉名有明中)
上田さん(3JS4 飽田中)
津地さん(3F2 北部中)



軟式野球部

軟式野球部県大会優勝

本校軟式野球部が9月29日に開催された第54回九州地区高等学校軟式野球熊本大会で優勝しました。この結果、10月20日から佐賀県で開催される九州大会に出場します。(9季連続15回目)出場メンバーは以下の通りです。

澤田くん(2JS1 竜南中)
橋本くん(2JS5 飽田中)
林くん(2F1 京陵中)
辻くん(2F4 飽田中)

ラフミン人権啓発作

品本校生徒の作品が「令和元年度ラフミン人権啓発作品」で賞をいただきました。

受賞作品を紹介します。

◇川柳の部

【優秀賞】
さようなら

明日も会える 証だね
藤本さん(3F2 益城中)

【優秀賞】

あの人の
笑顔がとても たまらない
岩佐くん(2JS4 京陵中)

◇肥後狂句の部

【優秀賞】
一人じやない
顔を上げれば 笑顔の輪

石原くん(2JS3 白川中)

マナーと掃除で世界におもてなしを

ラグビーW杯・世界女子ハンドボール選手権

生徒指導部より

令和元年の熊本は、世界中から注目を集めています。最近、耳にすることが多い国際スポーツ大会。第9回ラグビーワールドカップ日本大会。熊本県民総合運動公園陸上競技場で2試合が開催されました。また、12月には第24回世界女子ハンドボール選手権大会がパルクドーム熊本をメイン会場にして行われます。文徳高校の体育館も練習会場として使用される予定です。せっかく熊本開催されるということで私も、「にわかラグビーファン」として、元ラグビーマンの友人とウエルズVSウルグアイの試合を熊本県立総合運動公園で観戦しました。にわかファンですので、全くの無知で、友人に尋ねながらの観戦でした。生観戦でどちらを応援しているわけでもないのですが、迫力に圧倒されると同時に興奮しました。ラグビーが面白くなりました。その後は、テレビで日本代表が「史上初のベスト8進出」の試合も観戦しました。しかし、ラグビー観戦で悲しいというか、残念に思ったことが二つあります。

PTAスポーツ大会

10月5日に、文徳会保体委員会主催のPTAスポーツ大会が実施されました。種目はバレーボールで、170人を超える多くの保護者の方々に参加いただきました。クラスごとにチームが組まれ、白熱した試合が繰り広げられました。優勝は抜群のチームワークを見せた2ST・2T1合同チームでした。

試合後には抽選会が行われました。多くの景品が用意され、当選者が発表されるたびに、参加者の皆さんの歓声が上がりました。教職員も多く参加し、クラスの垣根を超えて繋がりのできた行事となりました。



バレーボール大会の様子

一つは、日本人の観戦マナーの悪さです。私は、どちらかというと、日本人が、外国の人と比べるとすべてにおいて、マナーが良いと思っています。その思いが逆転しました。試合会場の外では大騒ぎする人もいれば、試合は見ないで大声で話している人もいます。ほぼ日本人です。外国の人が冷やかな視線を送っていました。逆に外国のサポーターの人達は、自国を愛し、自国のトライに大いに盛り上がる。関係ないところで大騒ぎしている日本人とは大違いです。元ラグビーマンの友人は、「ワールドカップが日本で開催され、しかも熊本でも試合が行われるということは大変な喜び。しかし、にわかファンのこんな観戦マナーでは予選リーグ全勝の日本ラグビーの価値まで下がってしまう。」ラグビーは「ONE for all ALL for one」の精神と言われます。一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために。サポーターも選手のために応援、観戦しなければならぬと感じました。

二つ目は、試合後の観客席の汚さです。これも、たまたまかもしれませんが、日本人の座席下がとにかくゴミだらけでした。昨年、サッカーワールドカップでは、日本代表の試合後のロッカールームの綺麗さ、また、サポーターが観客席の清掃を行うなど世界中から称賛されました。日本人の誇りと思える出来事でした。今回は真逆でした。応援、観戦する人には大きな責任があると感じました。せっかくの日本開催です。日本の良いところ、熊本の良いところ、日本人の素晴らしいさを世界に発信する大きなチャンスなのだと思います。元ラグビーマンの友人曰く、「ラグビーも知らない人はテレビ観戦でいい」確かにその通りです。わざわざ、外国の人に日本人の悪いところを見せにくる必要はないと思いました。

12月開催の世界女子ハンドボール選手権では、文徳高校体育館が練習会場になります。世界が見ている、という大げさかもしれませんが、私たちにできることとして、練習に来られる外国の選手の人達が気持ちよく練習ができるように整理整頓をし、美しい文徳高校で迎えましょう。

生 — 奉仕精神を旺盛にする
活 — 人の立場を深く理解する
信 — 物を大切に
条 — 礼儀作法を実践する

ご家庭より

1年普通科

3 大会連続優勝された相撲部の活躍、本当におめでとうございます。その他の大会も優秀な成績を収められているとのこと、日々鍛錬されている成果だと思います。連休中、期末考査に向けて勉強している我が子ですが、「もう間に合わない！」と何度も言っています。普段の授業と日々の取り組みがいかに大切かということを感じた結果となることでしょうか、良くも悪くもその先につなげてくれたら良いと思います。文徳点描にもありましたように受験勉強の意義はそのプロセスを体験すること。合格することだけを目的としないように対策を実行する。結果をみて、改めることを継続できる環境を整えて応援します。



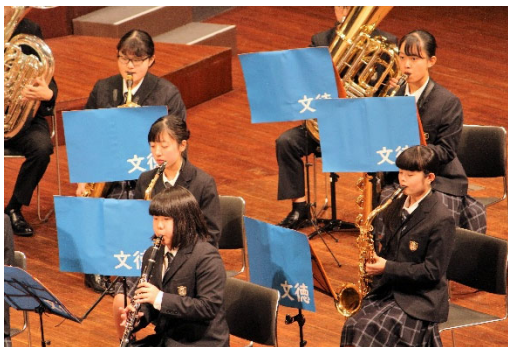
1 年 女子クラスマッチの様子

1年普通科

長かった夏休みも部活動で忙しかった本人にとってあつという間の日々だったかと思えます。それでも部活動があることで生活が規則正しくなり、夏バテもすることなく元気に過ごすことが出来ました。前期期末考査では、なかなか納得する結果が出なかった様ですが勉強することに対して自分自身の将来のためだと言いう事を理解し、大切にして欲しいと思います。

1年普通科

9 月の始業の際、担任の先生から夏休みの宿題や提出物等、期限を守ることの大切さを厳しく指導されたとの事を子どもから聞き、改めて高校生活は社会人となるための準備期間である事、その重要性を思い知らされました。子どもも中学の時と比べ余裕を持つてプリントを渡すようになってくれ、先生のご指導が心に響いているようです。私も忘れてしまうことが多いので子どもと一緒に提出を守ること、基本的な約束を確認していきたいと思っています。



オータムコンサートの様子

1年普通科

今回の期末考査の様子をみて不安が残るものとなってしまいました。諦めずに家庭でも向き合って行きたいと思っています。そんな中で吹奏楽部のコンクール金賞と昨日のオータムコンサートの姿は嬉しいものでした。何かとご迷惑をおかけ致しますがよろしくお願い致します。

1年理工科

小学校・中学校で続けたサッカーを高校ではしなないと言い、一学期は時間をもてあます生活をしていましたが、先生からの誘いもあり、夏休みから部活に入り今は週末も充実した日々を過ごしています。高校に入学して環境が変わりよく学習するようになり、とても変化を感じ、嬉しく思っています。色んな事を吸収し文徳で3年間を成長してくれる事を願っています。

1年理工科

3 年生、1 年生まで毎日勉強スポーツ・本当に一生懸命取り組まれていると感じます。進路や特別授業、子どもたちにとって刺激ある活動が多く、今後の役に立つことが、沢山あると思います。子どもたちには、目の前のことだけでなく、視野を広く色々な活動に積極的に参加してほしいと思います。

2年普通科

東京大学教授による特別授業を聞いて最先端の研究のお話が聞けて大変、ためになったと家に帰って聞かされました。こういう機会も今後増やしていただけると子どもにとっても良い刺激になると思いました。



つまようじタワーコンテストの様子

2年普通科

ふと携帯で「自立」を検索してみたら本当の自立とは「自己実現力があること」と記されていた。どうも親たちは生活習慣的なことが自分で出来る事を「自立」と呼んでいるようで親たちがやらせたい事を望み通り動く、親たちにとって都合のよい手のかからない育てやすい子というに過ぎない。と書いてありました。本当に大切な自立とは自分がやりたいことを自分で見つけて自己実現力のことなのです。と娘にも「自分がやりたいこと」を「自分で見つけて」自分の人生を展開して欲しいです。

2年理工科

2 学期も定期考査や検定が続き息つく暇もなさそうですが、クラスマッチや文化祭などの行事もあるので、楽しむところは楽しんで高校生活を過ごして欲しいと思います。

3年普通科

2 学期が始まり、お弁当作りも再開しました。秋のスポーツ大会、文化祭と学校行事に参加できる機会も少なくなりますが、1・2 年の時にやったことのない公開授業を見に行ってみようかなと考えています。

3年普通科

いよいよ今週から考査も始まり前期の集大成となります。将来の夢に向かって日々勉強に取り組み、息抜きしながら頑張っています。辛い時期をしっかりと乗り越えて年明けには頑張った結果がついてくると信じ、子どもの声を拾っていいと思います。残りあと少し、先生方のご指導の程、宜しくお願い致します。

3年普通科

3 年生は就職、進学と子ども達が次のステップに進む準備をすすめているところですね。これから少しずつ全体の気持ちに揺れがあるでしょう。桜の季節に全員が納得の春となりま

すように…。

3年普通科

先日、娘が学校から受験校に提出する調査書を頂いてきました。受験生一人一人にこのような調査書を心込めて作ってくださり、先生方には感謝の気持ちで一杯です。娘は定期考査をなんとか乗り越え、週末は入学願書を作成したり面接の質問に対する答えを考えたりしていました。娘の第一希望の専門学校の入試まであと1週間です。傍から見てみると至ってのんきに見えて心配になります。3 年間愛情を持って熱心に指導いただいた先生方のご恩に報いべく体調に気をつけてラストスパートで頑張りたいと思います。

3年理工科

相撲のインターハイは頑張ってくれました。予選のみ出場でしたが、3 戦 3 勝と活躍してくれたと思います。この経験を今後の人生に生かしていきます。今後は大学進学に向けて努力してくれることを望みます。卒業までよろしくお願い致します。

3年理工科

高専の受験に合格することができ、親子共々大変安心しました。次の大学受験に向けて一生懸命頑張っていますが、とても不安でいっぱいです。どうか、今後ともよろしくお願い致します。

部活動等結果

◇九州高校新人ソフトテニス大会熊本県予選会

優勝 押川くん(2T1 託麻中)・永田くん(2T1 錦中)
準優勝 岸田くん(2T1 錦中)・田中くん(2T2 苓北中)
5 位 舩田くん(1F3 社中)・岩崎くん(1F2 玉名中)
※12 月に沖縄で行われる九州大会に出場します。

◇女子ソフトボール部

第 1 4 回全九州高等学校女子ソフトボール

秋季大会 熊本県予選 準優勝

綾さん(2F2 東部中) 泉野さん(2F2 社中)
上野さん(2F2 八代第一中) 木村さん(2F2 大矢野中)
下田さん(2F2 社中) 成瀬さん(2F2 阿蘇中)
甲斐さん(2F2 益城中) 井上さん(2F4 河内中)
那須さん(1F2 三和中) 水無瀬さん(1F2 花陵中)
宮川さん(1F2 花陵中) 鶴留さん(1F3 一の宮中)
坂田さん(1F3 西山中) 横田さん(1F3 河内中)
今溝さん(1F4 一の宮中) 伊豫さん(1F4 社中)
※11 月に福岡で行われる九州大会に出場します。

◇男子ソフトボール部

第 1 4 回全九州高等学校男子ソフトボール

秋季大会 熊本県予選会 準優勝

富田くん(2F3 八代第六中) 田谷くん(2T2 社中)
梅田くん(1F2 花陵中) 田代くん(1F3 社中)
平田くん(1F4 社中) 上田くん(1T1 東野中)
松下くん(1T1 住吉中) 村上くん(1T1 日吉中)
高橋くん(1T2 社中) 本田くん(1T2 御船中)
山口くん(1T2 松橋中) 松田さん(1F3 清水中)
西村さん(1F3 社中) 吉富さん(2JS4 五霊中)
松永さん(2F4 五霊中)
※11 月に福岡で行われる九州大会に出場します。

◇弓道部

令和元年度熊本県高校弓道競技大会 ベスト 1 6

前村さん(1JS1 北部中) 高宮さん(1JS1 小川中)
植原さん(1F1 腹栄中) 武原さん(1F1 藤園中)
緒方さん(2JS2 三和中) 井上さん(1F4 京陵中)

◇新体操

令和元年度熊本県高等学校体操競技

学年別大会女子 2 年の部 第 3 位

福永さん(2F2 社中)

◇空手道部

熊本県高等学校空手道新人大会兼全九州高等学校

空手道新人大会 男子団体形 2 位

中島くん(1T1 玉名中) 稲崎くん(1T1 湖東中)
田代くん(1T2 東野中) 大島くん(1F1 松島中)
長野くん(1F4 市城南中)



弓道部の様子